

歌ラジニアたち”
男のコーラス・
ドッグウッド
2016年 定期演奏会



2016年3月26日(土) 開演: 14:00

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール

主宰: 酒井 沢子 主催: 男のコーラス・ドッグウッド





ごあいさつ



酒井 沢子（主宰）

本日は「男のコーラス・ドッグウッド 2016年 定期演奏会」にお越しいただき、誠にありがとうございます。平成元年に「ドッグウッド」として誕生してから28年、指揮者に青木雅也氏を迎えて15年、さまざまなジャンルの曲に挑戦し成長しています。大正・昭和・平成と、激動の時代を乗り越えた団員は、みんなで“歌う喜び・歌える幸せ！”を感じて音楽を楽しんでいます。

今回初演します『歌うジジイたち』は、念願のドッグウッドの為に作詩・作曲された作品です。是非今後、みなさまに愛され歌い継がれれば嬉しく思います。さあ～～団員一同、舞台の袖で胸時めかせて出番を待っております。最後までどうぞお楽しみ下さい。

青木 雅也（指揮）

ドッグウッドの指揮に携わって15年。この間に歌ってきた曲の楽譜は全て私の編曲に拠ります。今回、初めての試みとして、大島尚志先生に詩を書き下して頂き、「歌うジジイたち」という合唱組曲を作曲しました。本日が初お披露目となります。古今の名曲を編曲した今までの演奏曲と違い、皆さんにとって初めて聴く音楽となります。このハンデを補うため「なぜか懐かしさを感じる」即ち、「解り良いメロディ」に拘って作曲しました。この合唱組曲も今までの編曲と同様、過去の名曲のイメージをいくつか登場させております。本日ご来場の皆さん、帰途の際、終曲「ありがとう」のメロディを口ずさんでいる。そうなると良いのですが。

大島 尚志（演出）

～愛すべき“歌うジジイたち”「きょうは晴の日」～

今年もここ川崎に、男のコーラス・ドッグウッドの日がやって参りました。今日は、委嘱を受けて詩を書かせて頂いた新曲、『歌うジジイたち』の初演となる日でもあります。私は、常々感じていることがあります。男性シニアの〈本音の声〉をもっともっと聞きたいと。元気な女性シニアの影に隠れることなく。今日歌われる“詩”は、もはやシニア予備軍となった私の目線で、人生の先輩ドッグウッドの皆さんへ、尊敬と激励を込めたエールとして書かせて頂きました。自信とユーモアに溢れながら、時に照れる姿が愛しい“歌うジジイたち”へのオマージュです。本日お集まりの皆さん！この“歌うジジイたち”的男っぷりに、一片の〈本音の声〉を見届けたなら、どうか惜しみない拍手を送って下さい。何故なら、今日はジジイとなって久しい男たちの“晴れの日”ですから！

中谷 路子（ピアノ）

ピアノ弾きの私にとって、“歌”は永遠のあこがれです。ピアノはネコが踏んでも、赤ちゃんがたたいても同じような音が鳴りますが、“声”は一人一人全く違っていて、しかも“言葉”があるからです。ミューザ川崎で再び演奏させていただける幸運を噛みしめながら、団員の皆さんとの“言葉”と“声”に耳を傾けて、一音ずつ大切に演奏させていただきたいと思っております。

男のコーラス・ドッグウッド

本日は多数の方々にご来場いただきまして誠に有難うございます。前回の定期演奏会から1年半が経ちました。この間に合唱祭等で演奏してきました曲の他、本日はドッグウッドのために作詩・作曲されました「歌うジジイたち」を初演いたします。私達は何故歌う!! 歌への熱い思いをお伝えできれば幸いです。これからも歌と共に生きてゆきたいと願っています。本演奏会のために賜りました先生方の熱心なご指導に心から感謝いたします。またご協力いただきましたスタッフの皆様に厚くお礼申し上げます。最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

代表：元植 泰男

男のコーラス・ドッグウッドの紹介



- 1987年に主宰者・酒井沃子が区に提唱し開講した「男のコーラス講座」が母体。1989年、当時の練習会場まで続くハナミズキ（英語名：ドッグウッド）の並木道にちなんで「男のコーラス・ドッグウッド」として活動を開始しました。（今年で28年目）
- 2002年に指揮・編曲者として青木雅也氏を迎え、以降、当合唱団に合った編曲のもと、オリジナリティー溢れる様々なジャンルの曲を歌ってます。
青木雅也氏編曲による「ヨコハマ・ストリー」「北海道物語」は他合唱団にも人気があり、カワイ出版社より“絶賛発売中”です。
- 各種の合唱祭に毎年4回参加、「シニアコーラス・TOKYO・フェスティバル」では最優秀賞（厚生労働大臣賞）を連続3回受賞しました。
1~2年毎に定期演奏会を開催しています。男声コーラスに生き甲斐感じている練習熱心な団員ばかりでコーラス人生を楽しんでいます。
- 団員数は現在60名、平均年齢76歳、最高年齢95歳です。（団員募集中）

トップテナー

安藤 宏志	池上 武	石橋 顕侑	井上 恒夫	江口 裕	太田 正彦
清田 善則	菅原 邦宏	鳥居 照男	芳賀 隆一	平田 寅次	藤川 鉄馬
元植 泰男	森本 修司	家後 博	盧 和彦		

セカンドテナー

有村 光平	海老原 勝	大林 通浩	川端 章夫	小林 幸夫	小山 隆
近藤 修一	酒井 敏允	下田 昌敬	武智 浩隆	塚本 正和	中ノ森重義
松平 稔	吉沢 寿郎				

バリトン

岩田 満夫	小沢 規夫	金子 直衛	菊地 政勝	紺野 邦雄	斎藤 五郎
食見 武正	杉原 功啓	瀬戸 敏秀	高橋 良一	竹内 弘	長谷川 紘
濱田 嘉明	村井 公一	古川 春男			

ベース

浅海 昭	安荘真磨男	泉 公彦	井田 光一	浦野 直義	川崎 昭三
北出 英二	橋川 盛和	黒川 信次	氣賀 健生	宅島 慎一	田中 健一
町田 泰男	山下 和泰	横山 泰弘			



プログラム



指揮：青木雅也／演出：大島尚志

オープニング・ステージ

♪ Dogwood March (団歌)

青木雅也・団員：共作詞／青木雅也：作曲

第1ステージ

ピアノ：中谷路子

♪ 愛のアダージョⅡ

青木雅也：作詞・編曲

- 1.「アダージョ」 アルビノーニ：作曲
- 2.「亡き王女のためのパヴァーヌ」 ラヴェル：作曲
- 3.「ツィゴイネルワイゼン」 サラサーテ：作曲
- 4.「交響曲第5番 第2楽章」 チャイコフスキー：作曲

第2ステージ

ピアノ：中谷路子

♪ 北海道物語（メドレー） ストーリー

青木雅也：作詞・編曲

- 1.函館の女 星野哲郎：作詞／島津伸男：作曲
- 2.ソーラン節 北海道民謡
- 3.北海盆唄 北海道民謡
- 4.この道 北原白秋：作詞／山田耕筰：作曲
- 5.虹と雪のバラード 河邨文一郎：作詞／村井邦彦：作曲
- 6.北の国から－遙かなる大地より－ さだまさし：作曲
- 7.大空と大地の中で 松山千春：作詞／作曲
- 8.知床旅情 森繁久彌：作詞／作曲
- 9.黒百合の歌 菊田一夫：作詞／古閑裕而：作曲
- 10.霧の摩周湖 水島 哲：作詞／平尾昌晃：作曲
- 11.襟裳岬 岡本おさみ：作詞／吉田拓郎：作曲

休憩

第3ステージ 小グループの演奏

1.【ハーモナイザーズ】

♪ ユア・ラブ(メドレー)

トゥ・ヤング～好きにならずにはいられない～

モナ・リサ～ハウ・ディープ・イズ・ユア・ラブ～慕情

ピアノ：青柳志保

青柳志保：編曲

2.【エイトドッグ】

♪ 街の灯り

阿久 悠：作詞／浜 圭介：作曲／青柳志保：編曲

3.【ソノターズ】

♪ サラリーマン哀歌

① あゝ人生に涙あり

山上路夫：作詞／木下忠司：作曲／古寺ななえ：編曲

② 終電車のブルース

永 六輔：作詞／いずみたく：作曲／青木雅也：編曲

4.【ゴールデン・シンガーズ】

♪ ミュージカル「ラマンチャの男」より

ジョー・ダリオン：作詞／福井 峻：訳詞

見果てぬ夢

ミッチ・リー：作曲／青木雅也：編曲

第4ステージ

ピアノ：青柳志保

♪ ヨコハマ・ストーリー(メドレー)

青木雅也 編曲

1.鉄道唱歌

大和田健樹：作詞／多 梅稚：作曲

2.よこはま・たそがれ

山口洋子：作詞／平尾昌晃：作曲

3.赤い靴

野口雨情：作詞／本居長世：作曲

4.青い眼の人形

野口雨情：作詞／本居長世：作曲

5.伊勢佐木町ブルース

川内康範：作詞／鈴木庸一：作曲

6.港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ

阿木燿子：作詞／宇崎竜童：作曲

7.交響詩「海」

ドビュッシー：作曲

8.海を見ていた午後(La Mer)

荒井由実：作詞・作曲

9.LOVE AFFAIR～秘密のデート～

桑田佳祐：作詞・作曲

10.ブルー・ライト・ヨコハマ

橋本 淳：作詞／筒美京平：作曲

11.かもめの水兵さん

武内俊子：作詞／河村光陽：作曲

第5ステージ

ピアノ：中谷路子

男のコーラス・ドッグウッドのための 5 つの歌

♪ 歌うジジイたち

大島尚志：作詩／青木雅也：作曲

1.初心忘るべからず(朗読)

2.ダンディズム

3.見栄よ さらば

4.歌に恋して

5.ありがとう

プロフィール



酒井 沢子（主宰・ヴォイストレーナー）

Yoko Sakai

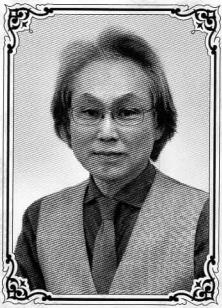
東京藝術大学音楽部声楽科卒業。日本歌曲を主に、数々のユニークなリサイタルを開き、日本語の表現力と巧みな言葉さばきで、多くの賞賛を浴びる。既成概念を破る、印象的なコンサート企画を次々と実現させ注目される。現在コーラス4団体を主宰。「女声コーラスフレッシュ・ピュア」「混声♪青葉」は、指揮・指導者として関わっている。NPO法人「65歳からのアートライフ推進会議」では、理事長としてシニア層の音楽イベントを実現し、青葉区から発信して全国に広めている。「昔を今を今歌う会」主宰・指導者として次世代へ歌い継ぐ活動をしている。



青木 雅也（指揮・作詞・作曲・編曲）

Masaya Aoki

桐朋学園大学ピアノ科、および指揮科に学ぶ。作、編曲を含め幅広く活動している。88年横浜市神奈川区の委嘱によりオペラ「うらしま」を作曲、自身の指揮により初演。93年にはニューヨークのカーネギーホールにおけるコンサートに出演した。2008年にはテレビ朝日「題名のない音楽会」に出演した。昨年と続けて自身の編曲による合唱のためのメドレー「ヨコハマ・ストーリー」と「北海道物語」がカワイ出版より刊行。本年1月には湘南室内合奏団ニューイヤーコンサートに於いてウィーン・フィル団員による協奏曲の指揮を務めた。現在、清泉女学院管弦部指揮者の他、合唱指揮の分野でも評価を高めている。



大島 尚志（演出）

Takashi Oshima

中央大学文学部哲学科卒業。オペラ演出を故栗國安彦氏に師事。日本文化をコンセプトに、ヴェルディ、ブッチーニ他9作品を10年間に渡って演出。その視点に高い評価を受けた。紀尾井ホールでは、15年間に渡り、イタリアオペラを中心に13演目を演出。中ホールでのオペラに可能性を開いた。『ワカヒメ』『黒船』『夕鶴』『雪女』『四万十』『いのう もののけ』など日本オペラにも積極的。自身の作・台本・作詩による『聖徳太子』『火麻呂の木』『防人の歌・妻の歌』『ありがとう北里先生』『耳なし芳一』など作・演出をライフワークとしている。ドッグウッドの皆さんとの繋がりも長く、互いの信頼関係も深い。東京音楽大学講師 平成音楽大学客員教授



中谷 路子（ピアノ）

Michiko Nakatani

東京音楽大学卒業。東京藝術大学別科修了。ウィーン、ハンガリー・リスト音楽院のマスタークラスにて研鑽を積む。声楽、室内楽、器楽のアンサンブル・ピアニストとして、国内はもとより欧米の演奏家とも共演を重ね信頼を得ている。ソロではルーテル市ヶ谷、津田ホール、東京オペラシティ等にてリサイタル開催。ピアノを岡田敦子、オペラ・リートを森島英子、ピアノ・室内楽をK.ドラフィ、A.クユムジャン、K.ゲキチの各氏に師事。アンサンブル・ヴァリエメンバー。相模女子大学非常勤講師。



青柳志保（ピアノ）

Shiho Aoyagi

玉川学園大学文学部芸術学科音楽専攻ピアノ科卒業。加納優子、杉谷昭子、武藤のぶ子、山川汀の各氏に師事。ピアニストとして声楽、器楽、合唱等のコンサートに出演する他 ミュージカルやバレエ、演劇の音楽を担当し、作編曲も手がける。クラシックからジャズ、ドラマのディレクター、ソルフェージュ指導などあらゆるジャンルでの広い芸術分野に関わっている。青山学院女子短期大学子ども学科兼任講師。自白町教会オルガニスト。社会福祉法人さくら保育園リトミック講師。



丹羽 綾子（コーディネーター）

Ayako Niwa

日本ヴォーグ社のニットデザイナー。ニット作品のデザインをメインに、服飾界でトータルファッショントークンを中心に講習と指導にあたっている。コンサートに関しても、照明・音響・映像の技術をマスターし、ステージ衣装を含めた全体のコーディネーターとしてファッションショーとの共通点から力を發揮している。ドッグウッドコンサートには初回からステージマネージャーとしてお手伝いして、スムーズな進行に配慮し、裏方に徹している。

男のコーラス・ドッグウッドのための5つの歌 『歌うジジイたち』

作詩 大島 尚志

1 初心忘るべからず

初心忘るべからず
今さらと思うのは まだまだ青二才
老いるとは 己に宿る未熟さ 乗り越えること
喜寿には喜寿の姿あれば
米寿には米寿の真(まこと)の姿あり
初心忘れぬドラマチックな生きざま

俺たちは シニアと呼ばれて久しい
ジジイたち 但し 世間のジジイとは ひと味違う
俺たちは 歌うジジイ 人は言う なぜ歌う?
人は言う なぜ歌う?
答えはシンプル 男でいいから 幾つになつても
人は言う なぜ歌う?
答えはシンプル 女に愛されたいから 幾つになつても

人生辛(つら)くとも 笑顔になれる
喜怒哀楽すべて引き受けて
老いゆく歩み 愉快でたまらぬ
今だ未熟な吾らに 彼岸は遠い
老いてなお 初心忘るべからず

甘い恋歌 未練の歌はほろ苦く
時には流さぬ涙の歌だつて
酸(す)いも甘いも嗜み分けた
粹(いき)なジジイの男歌
男の色気 ダンディズム

俺たちは シニアと呼ばれて久しい
男たちは シニアと呼ばれて久しい
命の限り しぶとく歌うジジイたち
正直になろうか 素直になろうか
自由になろうか そう思つたら
たつた一度の人生だから
歌いたくなつた 大きな声で
もう止めよう 自慢も 比較も 競争も
明日(あした)の未来に生きるのだから
見栄よ さらば

2 ダンディズム

あの日 男は恋をした
年がいもなく ひたすらに
募る思いに 理由はいらない
まるで白昼夢

かつては 夜のネオンの常連
今じや 夜のトイレの常連に
歌う吾(われ)らを讃える
惜しみない拍手と 優しい眼差し

「ありがとう」
歳の数だけ
素直に言える
ハツラツさ

吾らは お墨付きのナルシスト

鳴り止まぬ拍手はエール
長寿の秘訣

皆さん ありがとうございます
ありがとうございます

奥深(ふか)く眠る男の色香に
火が付いた
恋する男は 旅へ出る
ただ一つ 恋する歌を携えて

あの日 男は神秘の吐息
年がいもなく あとさき省みず
ほとばしる熱愛に 理由はいらない
火が付いた

4 歌に恋して

あの日 男は恋をした
年がいもなく ひたすらに
募る思いに 理由はいらない

5 ありがとう



3 見栄よ さらば

肩書きよ さらばじや
名声よ さらばじや
プライドよ さらばじや

俺たちは シニアと呼ばれて久しい
ジジイたち 但し 世間のジジイとは ひと味違う
俺たちは 歌うジジイ 人は言う なぜ歌う?
人は言う なぜ歌う?
答えはシンプル 男でいいから 幾つになつても
人は言う なぜ歌う?
答えはシンプル 女に愛されたいから 幾つになつても



団員募集中！

入団資格

57歳以上

練習会場

スタジオ・バルーン

横浜市青葉区新石川 1-14-16

(あざみ野駅東口より徒歩3分)

連絡先 オフィス・バルーン

Tel:045-902-7402

Fax:045-901-9914